

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、あんま圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和6年2月29日（木） 13時30分から15時00分まで
参加者	委員：19名、関係機関：13名
場所	東部保健福祉センター 健康教育室・集団指導室
内容	<p><b>1 開会</b></p> <p><b>2 挨拶 生活支援体制づくり協議体包括あんま 会長</b></p> <p><b>3 前回の振り返り</b> 生活支援コーディネーターより、前回の協議体会議で話し合った内容について共有。</p> <p><b>4 協議事項</b></p> <p><b>(1) 地区ごとの話し合い</b> 中ノ町・蒲・和田地区それぞれに分かれて、前回会議から今日までの地区ごとの活動の振り返りや、今後の進め方について意見交換した。 各地区より出た意見については下記のとおり。</p> <p><b>【中ノ町】</b> 買い物支援について、協力依頼を検討している地域法人との話し合いに向けた具体的な相談内容等について検討。 ・地区内の大型スーパーを中心とした買い物ツアー ・平日の運転手の方の空き時間内での対応を想定 （その他、対象者や対象町・頻度について検討） ・3月に地域法人との話し合いを行う予定</p> <p><b>【蒲】</b> ◎担い手募集 ・長く活動しているグループでは役員の高齢化が進む中で引継ぎが難しい。 ・定期的なチラシの配布を検討していく。 ◎シニアクラブ、サロン等の新規加入者を増やすには ・サロン交流会を開催し、地区内のサロン代表者、自治会長、民生委員等が参加し意見交換を行った。 ・地域の高齢者とつながるためにサロン活動を大事にしたい。</p> <p><b>【和田】</b> ①自治会では、三世代交流事業にて伝承遊び等を協働センター体育館にて行った。 ②子ども食堂と地域の高齢者の交流事業を開催した際に、伝承遊びを行った。 子ども13名、大人8名が参加され、三世代交流ができていた。</p>

③伝承遊びをツールとして交流が図れるようにしたい。  
きっかけづくりと、伝承遊びを教えてくれる人材の発掘が必要。

## (2) 共有と意見交換

上記地区ごとの話し合いについての報告に加えて、委員の方からの活動報告と他地区への質問など自由に意見交換を行った。

### 蒲地区のタスキについて

- ・自分の地区にも取り入れていきたい。

### 和田地区で行われた子どもとの交流について

- ・自分の地区にも遊びや工作が得意な人がいる。

### 中ノ町地区のアンケートについて（委員より報告）

- ・友愛訪問にて、民生委員・自治会役員が訪問し、アンケートを実施。92%の回答率。通院の移動手段がなくて困る、ゴミ出しや草取りが困るといった意見もあり、アンケートをもとに分析し、どう取り組むか検討していく。

## (3) 次年度の進め方

### ①委員継続についての確認（調査票を配布）

### ②次回の日程（令和6年度 第1回協議体会議について）

開催日時：令和6年6月11日（火）13：30～を予定

場 所：東部保健福祉センター健康教育室・集団指導室

### ③次年度の協議内容について

現状は地区ごとの話し合いのみになっているが、次年度からは圏域としての話し合いも行っていく方向で決まり、テーマについては次年度1回目の会議にて検討する。

## 5 その他

- ・包括あんまより、相談件数などの活動報告と、サロンや移動スーパーについての情報提供。
- ・委員の方からの情報提供。

## 6 閉会 生活支援体制づくり協議体包括あんま 副会長

今後の見通し等

今回会議からは地区ごとの話し合い報告とあわせて、委員の方からの活動報告や、他地区の方たちと共有や情報交換をする時間を設けた。今後も引き続き、共有する時間を大切に進めていきたい。

あわせて、次年度からは新たな取り組みとして圏域全体としての話し合いも始める予定となっている。活発な意見交換が行われるようなテーマ設定を行っていきたい。